

# 第41回 大森地区実践勉強会 実施レポート

大森ブロック保険学術部  
田中敏郎 佐川雅夫 中畔勇一  
持田製薬(株)共催

平成24年1月17日開催

## 「うつ病の病態と治療」

東邦大学医学部心身医学講座  
准教授 端詰 勝敬 先生

参加者 46名

アサヒ薬局医大前店 中畔・豊田・八巻、アサヒ調剤薬局 中畔・内田・木島・白井・桑原、エース薬局 脇別府・加藤 コーコク薬局 重信・松原、サカワ薬局 池平、すみれ調剤薬局 平賀・田中、にしかわ薬局 新木・福井、ハナブサ薬局 秋元、ひろみ薬局池上店 宮田・芳田、ひろみ薬局中央店 橋本・増田、プラザ薬局大森店 中嶋・挽地、みのる薬局 押切、ゆりかご薬局 清水、三澤薬局 三澤、大森プライマリー薬局 久保・荒・松本 武岡・鈴木、大森日赤病院薬剤部 平岩・遠藤、美原薬局梅田店 藤本、夫婦橋薬局蒲田4丁目店 山口 平井薬局 平井、石川台薬局 中村、きぼう薬局 藤岡、江島薬局 江島・浅野・中野、美原薬局平和島店 前島 田中 アサヒ薬局 大高 秋嶋薬局 秋嶋

実践勉強会時質疑

Q. うつの患者が薬局へ来て「これはうつの薬です。」と言われると気分が下がるようなので、うつの薬であると言わないようにしている。

端詰先生はうつの患者で困ったことはありませんか？

A. 「うつの薬」という表現は止めて欲しい。気分や不安の薬と言って欲しい。

「薬局で安定剤を一緒に飲まない方が良いと言われた。」という患者がいたので、ここにいないと思うが、止めて欲しい。

抗うつ薬を服用中の患者が風邪をひいた際に、風邪薬(市販薬含む)を優先して服用し、その間は抗うつ薬を中止するケースがあるので、抗うつ薬を止めないように指導して欲しい。

Q. ドグマチールで150mgを超えるケースもあると思いますが、その時の副作用は？

A. 基本的に150mgを超えることはない。

因みに、デパスは1.5mg以上は出さない。

150mgでも副作用は出るので、60歳以上の患者には100mgを超えないように医局員に指導している。

女性は150mgで月経が止まることもある。

次回は3月13日

テーマ 「心房細動における脳塞栓症の予防 -抗凝固薬の新たな展開-

東邦大学医療センター大森病院 循環器内科 教授  
不整脈センター センター長  
池田 隆徳 先生

以上です。